



令和6年 1月12日14時00分  
近畿地方整備局

## 建設現場の課題を解決できる新たな技術の導入に向けて ～令和5年度の建設現場ニーズと技術シーズのマッチングが成立しました～

令和5年9月20日～10月20日に建設現場ニーズに応える技術シーズを募集し、11月14日にマッチングイベントを実施し、1件のマッチングが成立しました。今後は現場試行を順次実施していきます。

■近畿地方整備局では、建設現場の生産性向上を図る新技術の現場導入を目的に、建設現場の様々な課題である現場ニーズと民間企業等が開発した技術シーズのマッチングを令和元年度より行っています。今回のマッチング結果は以下のとおりです。

### <マッチングが成立した技術>

1. 令和5年度現場ニーズと技術シーズのマッチング成立一覧表
2. マッチングが成立した技術 ※詳細については、資料2をご覧ください。

資料1

#### ①ハイリフト無濁浚渫工法

資料2

(参考) 近畿地方整備局HP「現場ニーズと技術シーズのマッチング」  
<https://www.kkr.mlit.go.jp/plan/i-construction/matching.html>

<取扱い>

<配布場所> 近畿建設記者クラブ 大手前記者クラブ

<問合せ先>

国土交通省 近畿地方整備局

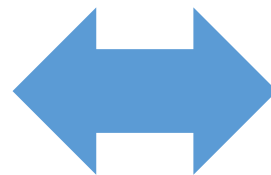
TEL:06-6942-1141(代表) 06-6920-6023(直通) FAX:06-6942-4439

企画部 施工企画課 課長 武本 昌仁 (たけもと まさひと)

企画部 施工企画課 建設専門官 能登 眞澄 (のと ますみ)

## ■ マッチング成立技術一覧

番号	ニーズ	ニーズ提案事務所
⑨	ダム貯水池内の浚渫工事において、効率的に濁水の発生を抑制できる技術	淀川ダム 統合管理 事務所



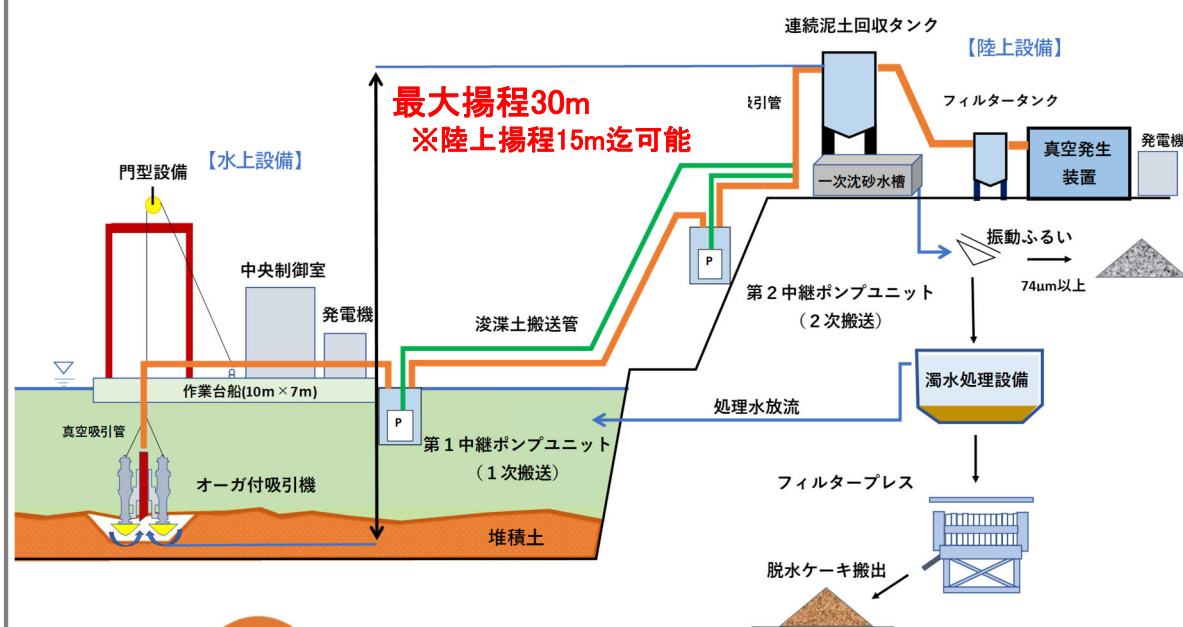
番号	シーズ	シーズ提案者
①	ハイリフト無濁 浚渫工法	株式会社 フジタ

# ハイリフト無濁浚渫工法 [株式会社フジタ]

## ■技術の概要

- 濁水を発生させずに高深度の堆積物を除去できます。(環境配慮)
- 狭い山道でも運搬できる。省スペースで組立可能。(設備の小型化)
- ICTを駆使し施工の集中管理。(省人化)

## システム概要 代表図



- ❖ 気流搬送とスラリー移送のハイブリッドシステムを採用
- ❖ 水位を下げず、きれいな水を取水しながら施工出来る
- ❖ 設備配置の汎用性が高い

台船設備



陸上設備



ICT施工支援システム

